

沖縄海邦銀行

第75期 営業の中間ご報告

2021年4月1日から2021年9月30日まで
(2021.9 ミニディスクロージャー誌)

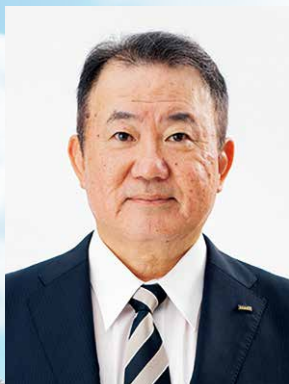


当行の概要 (2021年9月30日現在)

創 立	1949年5月1日
設 立	1964年4月2日
資 本 金	45億37百万円
本 店	〒900-8686 沖縄県那覇市久茂地2丁目9番12号 電話番号 (098) 867-2111 (代表)
店 舗 数	50店舗 (うち出張所2店舗)
従 業 員 数	862名
株 主 数	2,310名
ホームページアドレス	https://www.kaiho-bank.co.jp

CONTENTS (目次)

ごあいさつ	… P 1
経営方針	… P 2
トピックス	… P 4
かいぎんSDGs宣言	… P 5
自然環境の保全	… P 6
地域経済の発展、持続的な成長	… P 8
地域社会の活性化	… P 10
業績ハイライト	… P 12
第75期中間財務諸表 (単体)	… P 14
第75期中間財務諸表 (連結)	… P 15
役員、株式のご案内	… P 16
かいぎんのネットワーク	… P 17



代表取締役頭取 新城 一史

ごあいさつ

皆さまには、平素より私ども沖縄海邦銀行を御利用いただき、心より御礼申し上げます。

さて、ここに2021年度(75期)9月中間期における営業の概況と決算状況についてご報告申し上げます。当行について、より一層のご理解をいただくための参考となれば幸いに存じます。

2021年度上半期の国内経済情勢につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響で厳しい状況が続きましたが、基調としては持ち直しの動きが見られました。

企業収益は、全体として改善し、設備投資についても一部業種に弱さが見られたものの、全体としては改善しました。

個人消費については、感染症の影響や半導体不足による耐久財の一部供給制約の影響から弱い動きとなりましたが、足元では新規感染者の減少に伴う緊急事態宣言等の解除により持ち直しの兆しが見られています。

県内景気についても、感染状況の悪化や緊急事態宣言の延長等により主幹産業である観光業を中心に厳しい状況が続きましたが、足元ではワクチン接種の促進や感染対策の徹底、各種政策の効果等もあり、持ち直しの動きが見られています。

そうした中、金融機関においては、感染症により影響を受けている事業者への資金繰り支援に万全を期すとともに、ポストコロナにおける地域経済の力強い回復を後押しするため、事業者のニーズに応じた十分な事業者支援を行うなど、金融仲介機能の更なる発揮が求められています。

当行はこのような環境のもと、第16次中期経営計画「継続と深化」(2020年4月～2022年3月)に取り組んでいます。「安定した経営基盤の確立」「金融サービスの強化」「人と組織の強化」を基本方針とし、お客さま本位の良質な金融サービスを提供するため、時代にあった営業態勢や組織体制へ大きく深化することを目指しております。

これからも時代や環境の変化に迅速に対応し、常にお客さまの立場で考え、「お客さまのお役に立てる一番身近な銀行」を目指して取り組み、地域の成長と発展に寄与します。

皆さまにおかれましては、今後とも、なお一層のご支援とご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

2021年12月

第 16 次中期経営計画 (2020 年 4 月～ 2022 年 3 月)

第 16 次中期経営計画では、前中期経営計画で確立したビジネスモデルをベースに、お客さま本位の良質な金融サービスを提供するため、時代にあった営業態勢や組織体制へ大きく深化することを目指します。

キャッチフレーズ

継続と深化

当行の目指す姿

「お客さまのお役に立てる一番身近な
銀行(コンサルティングとICTの融合)」

基本方針・重点施策

当行の将来を見据え、
持続可能性のある
ビジネスモデルを確立する

I 安定した経営基盤の確立

1. 収益構造の改善
2. コンプライアンス・リスク管理の強化
3. 内部監査態勢の強化

II 金融サービスの強化

1. 金融仲介機能と顧客本位業務の発揮
2. かんたんペナリの実現

III 人と組織の強化

1. 営業態勢の見直し・強化
2. 人事態勢の整備
3. 人材育成
4. かいざんブランドの浸透



経営理念

地域
密着

健全
経営

人材
育成

ブランドビジョン

Beyond the Bank

あなたの明日へ

当行の目指す姿

『お客さまのお役に立てる
一番身近な銀行

(コンサルティングと ICT の融合)』



基本方針

I

安定した
経営基盤の
確立

II

金融サービスの
強化

III

人と組織の
強化

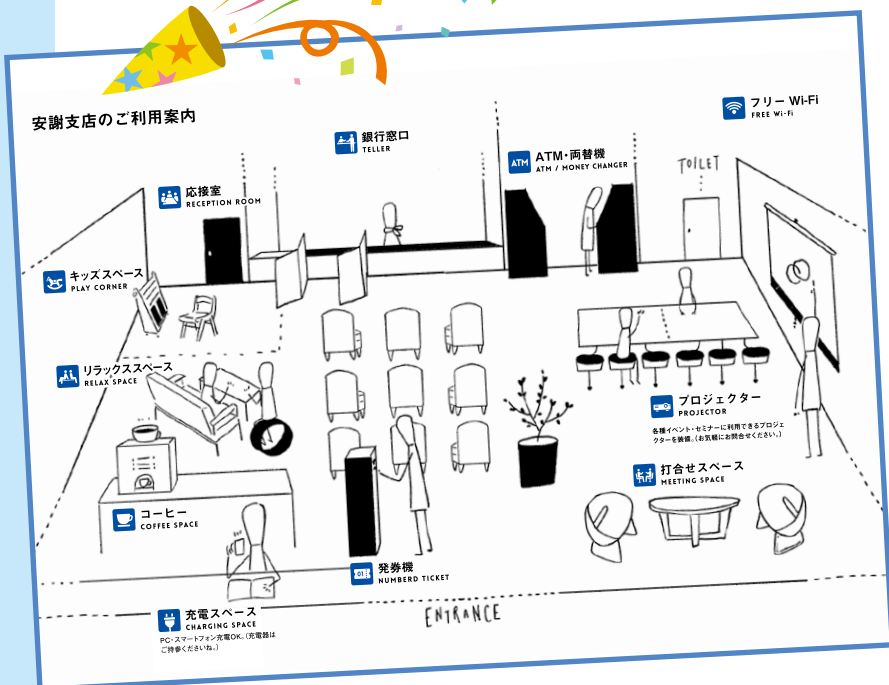
トピックス

安謝支店移転OPEN

2021年6月14日、安謝支店を移転しました。

ゆったりとした応接コーナーやキッズコーナー、各種イベント・セミナーに利用できるプロジェクターを設置し、開放感のある利用しやすい店舗となっております。

皆さまのご来店を心よりお待ちしております。





かいぎん SDGs 宣言

かいぎんSDGs宣言

沖縄海邦銀行は、経営理念である「地域密着」「健全経営」「人材育成」のもと、SDGs(持続可能な開発目標)の趣旨に賛同し、「みどりの銀行」として環境保全に継続的に取り組み、地域金融機関の役割・特性を活かして地域経済の持続的な成長と、地域社会の活性化に貢献することで、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

かいホーくんピンバッチを制作しました

行内のSDGsに対する意識高揚を図るため、かいホーくんピンバッチを制作しました。

役職員が着用することで、豊かな社会環境の構築に貢献していきます。



SDGsとは

SDGs (Sustainable Development Goals) とは「持続可能な開発目標」のことです。

2015年に国連で採択され、「誰一人取り残さない」という理念のもと、2030年までに持続可能な世界を実現するための17のゴールと169のターゲットで構成されています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



かいぎんSDGs宣言 1.自然環境の保全

- 「みどりの運動」を継続し、緑化推進、環境保全の啓発に貢献します。
- 「チーム美らサンゴ」への参加や海浜清掃活動を通して、海洋環境の改善に努めます。



みどりの運動

当行は、1974年から長年に亘り「みどりの運動」を展開しています。

「沖縄をみどりの島に！緑と花で心にやすらぎを！」のキャッチフレーズで、郷土に緑と花を増やし、安らぎのある街づくりに取り組んでいます。



みどりの募金

役職員からの募金のほか、みどりの運動に賛同してくださったお客さまからの募金の寄付活動を行っています。みどりの募金への寄付は、みどりの運動が発足した1974年から47年間に亘り続けています。これまでの募金総額は1億1,100万円となり、お客さまや役職員などから寄せられたご好意は、さまざまな緑・森林づくりに活用されています。



地域のお取引先や公共施設などへプランターを寄贈

みどりの運動の一環として、行員一人ひとりがプランターを製作し、地域のお取引先や公共施設などへ寄贈しました。当行は、これからも環境保全や地域貢献に対する意識を高め、持続可能な社会の実現に努めてまいります。



真玉橋支店 つぼみ保育園



大湾支店 栄光幼稚園



泊支店 泊小学校



八重瀬支店 具志頭小学校



与那原支店 のびるっ子保育園



宮古支店 はっぴい保育園



赤道支店 こぞくら保育園



大謝名支店 こがねの森保育園



かいぎんSDGs宣言 2.地域経済の発展、持続的な成長

➤お客さまの企業ステージごとの経営支援およびソリューション活動に注力し、地域経済の発展と持続的な成長を支援します。

8 働きがいも
経済成長も



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



TBBの活動について

当行では「お客さまのお役に立てる一番身近な銀行」を実現するため「Team Beyond the Bank」(TBB)を結成し、若手行員を中心に活動しています。これまでの銀行業務の枠組みを超えた新しい形での顧客支援や紹介活動に取り組んでおり、その内容を取りまとめたTBB book「継」を発刊いたしました。各営業店の窓口にて備え付けておりますので、ぜひご一読ください。



「地元応援！かいぎん移動販売プロジェクト」を開催

取引先事業者さまが生産・取り扱う商品を移動販売車に載せ、売り上げ貢献と商品PRの機会をつくることを目的に「地元応援！かいぎん移動販売プロジェクト」を開催しました。2021年7月30日のプレオープンを皮切りに、営業店10店舗において販売会を実施しました。来店されたお客さまや地域の方々が商品をお買い求め、賑わいを見せていました。



新型コロナウイルス感染拡大に伴う 各種相談受付体制の充実

当行では新型コロナウイルス感染症拡大により影響を受けられた、または今後影響を受ける可能性のある事業者さま及び個人のお客さまに対し支援を行っています。

資金繰りやご返済条件見直し(条件変更)などのサポートを行っておりますので、お取引店又は最寄りの営業店までご相談ください。

【2020年4月～2021年9月新型コロナ関連対応実績】

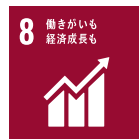
新規融資 2,960件 494億円

条件変更 2,118件 738億円



かいぎんSDGs宣言 3.地域社会の活性化

- ▶地域に密着した社会貢献活動を通し、地域の課題解決や産業振興、コミュニケーションの活性化に寄与します。
- ▶沖縄の文化・伝統やスポーツの振興を支援し、豊かな社会環境の構築に貢献します。



医療従事者へ応援メッセージ

2021年4月28日、新型コロナウイルス感染症の対応に尽力されている医療従事者のみなさまに対して、応援メッセージを十字路支店に掲示しました。お客さまからは、「とても気持ちが良くなる」とお褒めの言葉をいただきました。当行は、引き続き地域密着した支援活動を実施してまいります。



「沖縄大学冠奨学金事業」へ寄付

2021年9月17日、沖縄大学にて「2021年度沖縄大学冠奨学金授与式」が行われました。当行は、2007年度より沖縄大学冠奨学金事業に寄付を行っており、今年度も寄付いたしました。



金融クイズアプリ「クイズ・かいホー伝説」をバージョンアップ

2016年3月に全国初となる本格金融教育アプリ「クイズ・かいホー伝説」をリリースしましたが、この度「SDGs」の問題を追加してバージョンアップします。

かいホーちゃんと沖縄一の銀行マンを目指して様々なクイズにチャレンジできます。アグー先輩やハブ課長など個性的なキャラクターもたくさん登場し、沖縄と金融、SDGsについて楽しく学ぶことができます。

当行では、広く一般や学校教育等でのアプリ活用を通してSDGsへの理解を深めるとともに、金融リテラシーの一層の向上に努めてまいります。



<https://www.kaiho-bank.co.jp/app/>

業績ハイライト（単体）

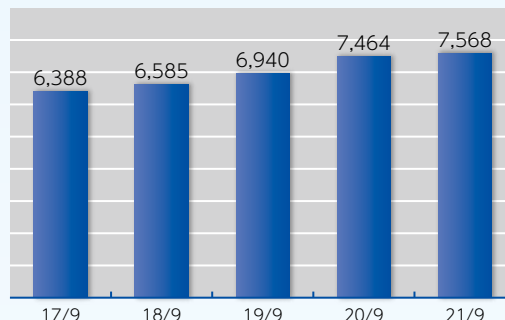
預金

7,568 億円

預金残高は、公金預金が減少しましたが、個人預金および法人預金が堅調に推移したことから、前年同期比103億72百万円増加の7,568億66百万円となりました。

預金期末残高

(単位:億円)



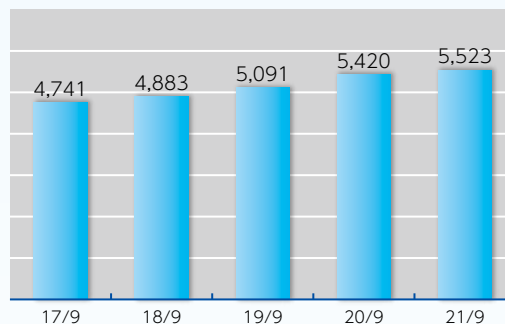
貸出金

5,523 億円

貸出金残高は、新型コロナウイルス感染症関連の貸出対応等により事業性貸出が増加したことなどから、前年同期比103億47百万円増加の5,523億63百万円となりました。

貸出金期末残高

(単位:億円)



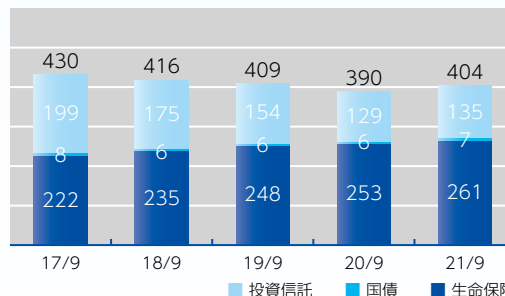
預かり資産

404 億円

預かり資産残高は、投資信託及び国債、生命保険が増加したことから、前年同期比14億36百万円増加の404億46百万円となりました。

預かり資産期末残高

(単位:億円)



※記載金額は億円単位未満を切り捨てて表示しております。

経常利益

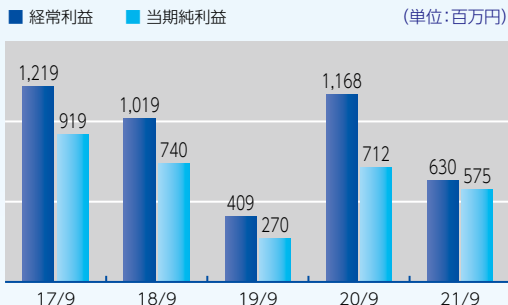
6 億円

経常利益は、株式等売却益の減少や個別貸倒引当金等の増加などにより、前年同期比5億38百万円減少の6億30百万円となりました。中間純利益は、前年同期比1億37百万円減少の5億75百万円となりました。

当期純利益

5 億円

経常利益・当期純利益

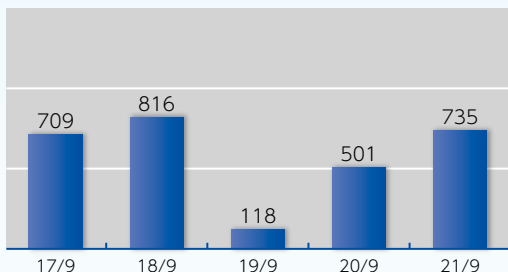


コア業務純益

7 億円

コア業務純益は、経費の減少などによって、前年同期比2億34百万円増加の7億35百万円となりました。

コア業務純益

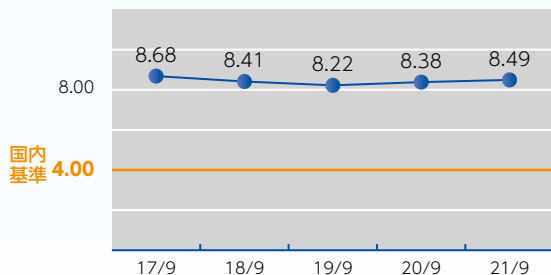


自己資本比率

8.49%

自己資本比率は、利益を積み上げたことから前年同期比0.11ポイント増加の8.49%となりました。国内基準の4%を上回っており、安定した経営基盤を確保しています。

自己資本比率



用語解説

■コア業務純益

預金や貸出金、為替業務などであげた利益(業務純益)から「一般貸倒引当金繰入額」や「国債等債券損益」など、一時的な要因を除いたものがコア業務純益となります。銀行の本来の業務から得られる利益を示すものです。

■自己資本比率

資産に対する自己資本の割合を示すもので、金融機関の財務内容の健全性を判断する重要な指標となっています。現在、当行のように海外に店舗を持たない銀行においては、その数値が4%以上であることが求められています。

第 75 期中間財務諸表（単体）

■ 中間貸借対照表（2021年9月30日）

（単位:百万円）

科 目	金 額
(資産の部)	
現金預け金	137,446
コールローン	559
有価証券	159,817
貸出金	552,363
外国為替	2,177
その他資産	6,837
その他の資産	1,122
有形固定資産	8,394
無形固定資産	1,085
前払年金費用	756
支払承諾見返	2,219
貸倒引当金	△ 2,667
資産の部合計	868,991
(負債の部)	
預金	756,866
借入金	60,000
外国為替	19
その他負債	4,188
賞与引当金	343
退職給付引当金	313
役員退職慰労引当金	212
睡眠預金払戻損失引当金	38
偶発損失引当金	131
繰延税金負債	547
支払承諾	2,219
負債の部合計	824,879
(純資産の部)	
資本金	4,537
資本剰余金	3,219
利益剰余金	33,603
自己株式	△ 27
株主資本合計	41,333
その他有価証券評価差額金	2,778
評価・換算差額等合計	2,778
純資産の部合計	44,112
負債及び純資産の部合計	868,991

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間損益計算書（2021年4月1日から2021年9月30日まで）

（単位:百万円）

科 目	金 額
経常収益	6,355
資金運用収益	5,374
うち貸出金利息	4,884
うち有価証券利息配当金	418
役務取引等収益	650
その他業務収益	109
その他経常収益	221
経常費用	5,724
資金調達費用	54
うち預金利息	53
役務取引等費用	561
その他業務費用	2
営業経費	4,682
その他経常費用	423
経常利益	630
特別利益	280
特別損失	11
税引前中間純利益	899
法人税、住民税及び事業税	216
法人税等調整額	107
法人税等合計	323
中間純利益	575

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

第 75 期中間財務諸表（連結）

■ 中間連結貸借対照表 (2021年9月30日)
(単位:百万円)

科 目	金 額
(資産の部)	
現金預け金	137,446
コールローン及び買入手形	559
有価証券	159,733
貸出金	552,363
外国為替	2,177
その他資産	6,876
有形固定資産	8,394
無形固定資産	1,086
退職給付に係る資産	929
繰延税金資産	1
支払承認見返	2,219
貸倒引当金	△ 2,667
資産の部合計	869,121
(負債の部)	
預金	756,700
借入金	60,000
外国為替	19
その他負債	4,189
賞与引当金	346
退職給付に係る負債	283
役員退職慰労引当金	214
睡眠預金払戻損失引当金	38
利息返還損失引当金	10
偶発損失引当金	131
繰延税金負債	608
支払承認	2,219
負債の部合計	824,760
(純資産の部)	
資本金	4,537
資本剰余金	3,219
利益剰余金	33,675
自己株式	△ 27
株主資本合計	41,405
その他有価証券評価差額金	2,778
退職給付に係る調整累計額	141
その他の包括利益累計額合計	2,920
非支配株主持分	34
純資産の部合計	44,360
負債及び純資産の部合計	869,121

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間連結損益計算書 (2021年4月1日から2021年9月30日まで)
(単位:百万円)

科 目	金 額
経常収益	6,382
資金運用収益	5,374
うち貸出金利息	4,884
うち有価証券利息配当金	418
役務取引等収益	680
その他業務収益	109
その他経常収益	217
経常費用	5,742
資金調達費用	54
うち預金利息	53
役務取引等費用	562
その他業務費用	2
営業経費	4,685
その他経常費用	438
経常利益	639
特別利益	280
固定資産処分益	2
退職給付制度改定益	277
特別損失	11
固定資産処分損	11
減損損失	0
税金等調整前中間純利益	908
法人税・住民税及び事業税	219
法人税等調整額	107
法人税等合計	326
中間純利益	581
非支配株主に帰属する中間純損失	1
親会社株主に帰属する中間純利益	580

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■ 中間連結包括利益計算書 (2021年4月1日から2021年9月30日まで)
(単位:百万円)

科 目	金 額
中間純利益	581
その他の包括利益	40
その他有価証券評価差額金	126
退職給付に係る調整額	△ 86
中間包括利益	622
親会社株主に係る中間包括利益	620
非支配株主に係る中間包括利益	1

記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結される子会社 2社

株式会社海邦総研 かいぎんカード株式会社

役員、株式のご案内

役員 (2021年9月30日現在)

代表取締役会長	うえ	ち	えい	ゆう
	上	地	英	由
代表取締役頭取	しん	じょう	かず	ふみ
	新	城	一	史
代表取締役専務	あら	かき		じゅん
	新	垣		淳
常務取締役	こ	じょう	せい いち ろう	
	湖	城	誠一郎	
常務取締役	おお	しろ	まさ	と
	大	城	昌	人
取締役	さき	はら	まさ	き
	崎	原	正	樹
取締役	あら	かき		まなぶ
	新	垣		学
取締役	みや	お	なお	こ
	宮	尾	尚	子
取締役	にし	ざと	よし	あき
	西	里	喜	明
常勤監査役	かね	しろ	けん	ゆう
	兼	城	賢	雄
監査役	おお	みね		みつる
	大	嶺		満
監査役	う え ず	とも	かず	
	上江洲	智	一	

(注) 取締役 宮尾 尚子及び取締役 西里 喜明は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。

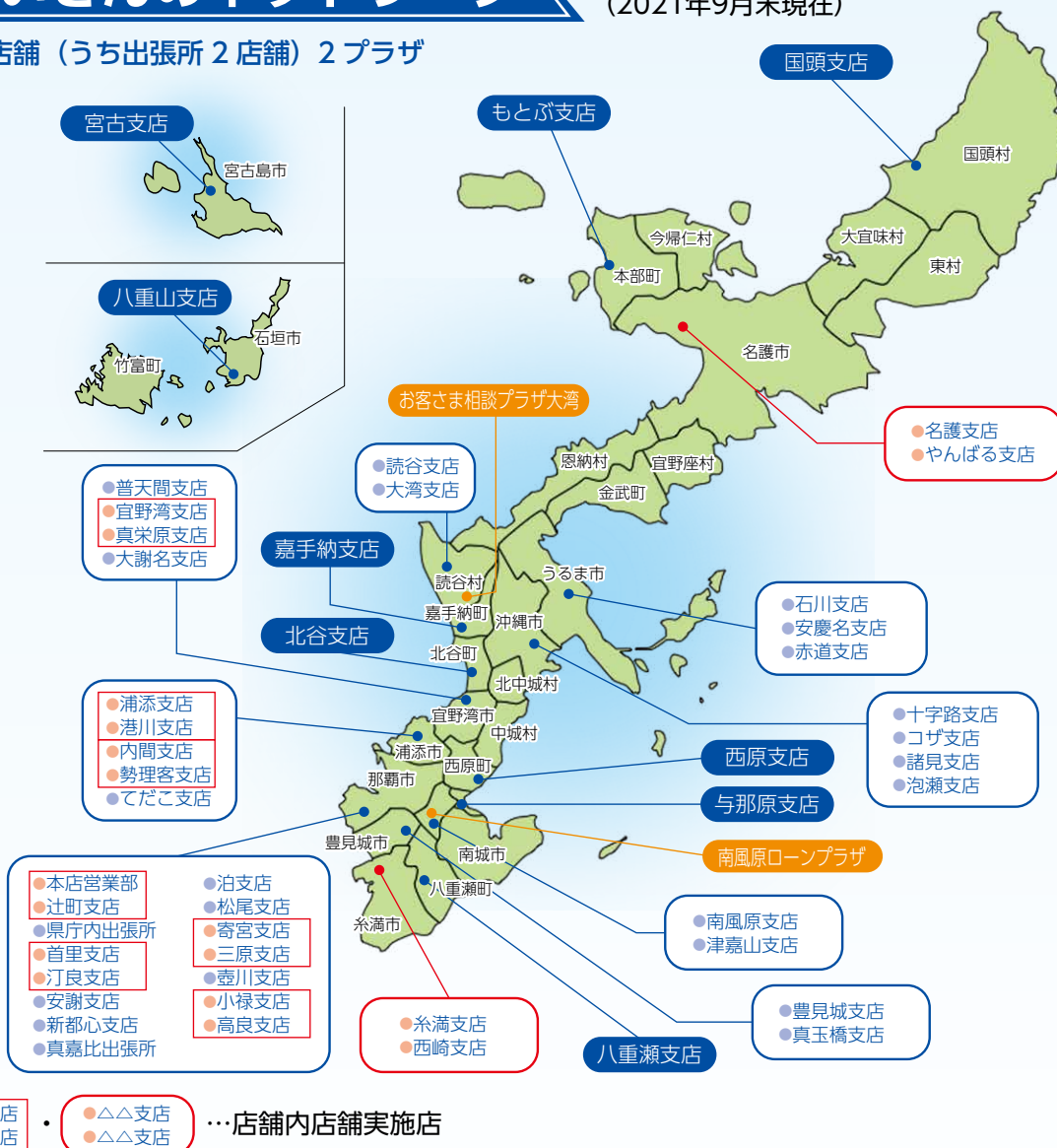
(注) 監査役 大嶺 満及び監査役 上江洲 智一は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。

株式のご案内 (2021年9月30日現在)

決 算 日	毎年3月31日に決算を行います。
定 時 株 主 総 会	毎年決算日の翌日から3ヶ月以内に開催いたします。
配 当 金 支 払	利益配当金は毎年3月31日現在の株主名簿に記載の株主または登録質権者に定時株主総会終了後、ご指定の方法によりお支払いいたします。 また、中間配当を行う場合は取締役会の決議により、9月30日現在の株主名簿に記載された株主または登録質権者に対しお支払いいたします。 なお、配当金のお受取りには、お近くの当行本支店の預金口座への振込をご指定くださいますと速くて便利です。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
同 取 次 所	三井住友信託銀行株式会社 全国本(各)支店
同事務取扱所	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031 (フリーダイヤル)
株式取扱手数料	株式名義書換…無料 不所持申出株券の発行または返還…株券1枚につき300円 新株券交付…株券1枚につき300円

(2021年9月末現在)

50 店舗（うち出張所 2 店舗） 2 プラザ



店舗内店舗（ブランチ・イン・ブランチ）とは

複数の営業店が1つの建物を併用して営業を行う店舗形態です。移転する店舗(子店)は廃止にならないため、移転後も店名・店番・口座番号の変更はございません。移転先の店舗(母店)の窓口は共通窓口として、いずれの支店のお取引も可能です。

プラザのご案内

南風原ローンプラザ：☎0120-07-4780

お客さま相談プラザ大湾：☎0120-61-8560

○盗難・紛失などのトラブルはここにお電話ください

沖縄海邦銀行ATM監視センター【24時間対応】 0120-811-335

<https://www.kaiho-bank.co.jp>

2021年12月発行

株式会社 沖縄海邦銀行 総合企画部

〒900-8686 沖縄県那覇市久茂地2-9-12 Tel.098-867-2112

Beyond the Bank

あなたの明日へ



ユニバーサルデザイン(UD)の考えに基づいた
見やすいデザインの文字を採用しています。